



ビジネス・マネジメント 新訂版

改訂教科書のご案内

一橋大学大学院経営管理研究科
イノベーション研究センター・商学部教授 軽部 大

1) 教科書の特長

本書の特長は、ビジネスの創造（事業創造）を冒頭に据え、ビジネスの誕生から成長・発展・成熟という「企業成長の一連の過程」を念頭に各章が構成されている点、ビジネスと社会のあり方について別途1章を割いている点にあります。ビジネスの盛衰に伴い、マネジメントに関して取り組むべき課題の変化を自然に理解できる構成となっています。

具体的には、第1章「ビジネスの創造」、第2章「ビジネスの組織化」、第3章「経営資源のマネジメント」、第4章「ビジネスの変革」、第5章「ビジネスと社会」という5章から構成されています。新しいビジネスがどのように誕生し（1章）、組織化されるのか（2章）。ビジネスの成長のために経営資源をどのように利用するか（3章）。ビジネスの成熟化を克服するには何が必要か（4章）、ビジネスを通じていかに社会と向き合うか（5章）について、順を追って扱います。

基本的な構成は、新訂版でも変えることなく維持しています。ビジネスの創造に伴い直面する、様々なマネジメントに関する課題に取り組むための知識や考え方について順序立てて扱うことで、単元の進行とともに出てくる素朴な疑問にも答えられるように構成されています。

2) 本書の「セールス・ポイント」

本書のセールス・ポイントは、以下の3点にまとめられます。第一に、生徒の自然な学習を促せるように、独立した導入部を設けて、これから学ぶ内容とその位置づけをわかりやすくイメージできるように構成していること。第二に、生徒に身近で最新の事例・コラムを多数掲載することで、教科書を使って学習事項をしっかりと指導したい場合や、生徒の興

味・関心を喚起したい場合など、先生の多様なニーズに応えた事例・コラムを掲載していること。第三に、生徒による主体的・対話的で深い学びを実現するために、事例・コラムに関する「+ Study」や本文・図版に関する「+ Work」といった実習課題を設けていることです。これらの課題を用いることで、日々お忙しい先生でも追加負担なく、授業における発問例として活用できるはずです。

3) 新訂版で工夫したこと

新訂版では、高校生でも容易に理解できるように身近で、現実的で、しかも現象の本質を教室で議論できるような「鮮度の高い」最新事例を豊富に取り上げ、可能な限り平易に記述し、説明することに最大限の注意を払いました。

また、新コンテンツとして、「事例インタビュー動画」を3本用意し、動画視聴を通じて、興味・関心づけの機会とする素材も用意しました。また、生徒が記入するワークシートを活用することで、「思考力・判断力・表現力」や「主体的に学習に取り組む態度」の評価材料にできる資料も用意しました。

加えて、全商商業経済検定の出題内容および時事的な内容などに対応した本文記述のアップデートを行い、生徒と先生の双方で、自然に負担なく検定への準備に取り組めるような工夫も行いました。

特に新訂版では、現代的な社会問題をビジネスとしてその解決に取り組む、若い人たちによって創業された新興企業の事例も盛り込みました。

世の中では暗い話が多いことも事実です。しかしその一方で、課題解決のために挑戦する若い人たちの胎動も見られます。本書が、次世代を担う生徒の皆さんの前向きな気持ちと新たな行動を生み出す一つの契機となることを願っています。